

令和8年4月10日

件名 多胡碑の環境美化活動について

令和8年4月26日（日）多胡碑記念館開館30周年を記念して、上野三碑特別公開が開催されます。これに先立って、同年4月16日（木）に「多胡碑記念館初代館長」久保信太郎氏を迎えて、多胡碑周辺の環境美化活動を行います。

1 上野三碑ボランティア会 環境美化活動「多胡碑記念館初代館長を迎えて」

(1) 日 時 令和8（2026）年4月16日（木）午前9時～午前10時
冒頭10分ほど 「多胡碑記念館初代館長」久保信太郎氏（97歳）から
30年前のお話をいただきます。

(2) 場 所 特別史跡「多胡碑」史跡地、いしぶみの里公園
多胡碑記念館（高崎市吉井町池1085）正面玄関集合

(3) 参加者 上野三碑ボランティア会会員
高崎市教育委員会文化財保護課職員

(4) 内 容 「多胡碑記念館初代館長」久保信太郎氏を招いて、多胡碑周辺の環境美化活動を行います。

久保信太郎氏は、今から30年前の平成8（1996）年4月に開館した多胡碑記念館の初代館長として、館の運営・整備にたずさわり、平成29（2017）年の上野三碑のユネスコ「世界の記憶」登録に尽力されました。

(5) その他 多胡碑記念館開館30周年記念「上野三碑特別公開」
令和8（2026）年4月26日（日）午前9時～午後3時

【本件に関する問い合わせ】

教育部 文化財保護課 多胡碑記念館

電話：027-387-4928

交通・利用案内

Access & Admission



- 上信電鉄高崎駅 (JR高崎駅) から車で約15分
- 上信電鉄吉井駅から車で約5分、徒歩で約30分
よしいバスで約10分 (東谷・西吉井線「多胡碑記念館前」下車)
上野三碑めぐりバス (無料) も運行しています。
運行時間やルートは多胡碑記念館のホームページをご覧ください。
- 上信越自動車道 吉井I.Cから車で約7分

開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日 (祝日・振替休日の場合はその翌日)
年末年始 (12月28日~1月4日)

観覧料 一般 200円 (160円)、大学生 100円 (80円)

()内は20人以上の団体割引料金

高校生以下・65歳以上 無料

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
および付き添いの方1名は無料

※団体での見学は事前にご連絡ください。

多胡碑記念館

〒370-2107 群馬県高崎市吉井町池1085
TEL 027-387-4928 FAX 027-387-8726



2025年発行

高崎市

多胡碑記念館

Tago Stela Museum



多胡碑

山上碑



金井沢碑

ユネスコ「世界の記憶」
上野三碑ガイドダンス施設



上野三碑のへや
(碑は複製・原寸大)

1300年の歴史をつなぐ

多胡碑記念館は、日本三古碑・上野三碑の一つである多胡碑の歴史的意義を発信するため、1996年(平成8)4月、多野郡吉井町に開館しました。

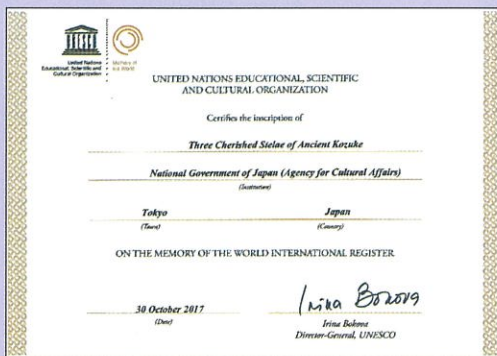
2009年(平成21)6月、高崎市・吉井町の合併により、古代多胡郡に位置した山上碑・多胡碑・金井沢碑が、一つの行政区域内に所在することとなりました。そして、およそ1300年の間、地域の人々に守られてきた上野三碑は、2017年(平成29)10月に、ユネスコの「世界の記憶」に登録(国際登録)されました。

館内では、世界の古代文字の体系や漢字の歴史、上野三碑を含む日本の古代碑の複製品や周辺の遺跡から出土した考古資料などを展示し、三碑と古代多胡郡について解説しています。



世界的に重要な記録物の保存活用を促進するために、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が認定します。「世界遺産」「無形文化遺産」と並ぶ三大遺産事業のひとつとされています。

上野三碑は、東アジアにおける人と文化の交流、それによる新たな地域社会形成の実像を明らかにした原資料として評価されました。



登録認定書

郡の役所を構成する正倉(税として集めた稲を保管する倉庫で、最も格式の高い正倉を法倉と呼ぶ)の発見により、多胡郡建郡は、文献史料-石碑-遺跡の3つの資料が残る日本古代史上唯一の事例となりました。2020年(令和2)3月に国史跡に指定された「上野国多胡郡正倉跡」の発掘資料の一部は、2階「多胡郡衙のへや」で常設展示しています。



多胡郡正倉跡想像画(2016年制作)

特別史跡 Tago Stela

たごひ
多胡碑 (吉井町池)

711年(和銅4)の多胡郡設置を伝え、国の歴史書『続日本紀』と一致する内容を刻む。

大陸伝来の書風を残し、書道史上の評価も高い。



多胡碑覆屋



特別史跡 Kanaizawa Stela

かないざわひ
金井沢碑 (山名町)

726年(神亀3)建立。先祖を供養し、一族の繁栄を祈る。当時の家族、仏教思想や行政制度の普及の様子が分かる。碑文中の「羣馬」は、県内最古の「群馬」の用例である。



金井沢碑覆屋



周辺案内図



案内板(法倉跡)



「多胡碑」史跡地

多胡碑記念館 吉井いしぶみの里公園



上野三碑の現地では、ボランティアが環境美化や案内・解説にあたっています。
※活動日については、当館までお問い合わせください。